

天気図を描いてみよう！



晴れたり雨が降ったり、暑かったり寒かったり・・・天気予報は毎日チェックして服装や持ち物を選んだり、スケジュールの設定などに利用しているのではないのでしょうか。天気や気象の情報は私たちの生活に密着している、とても大切な情報です。

そんな気象情報を表すものに天気図があります。天気図は地図の上に様々な気象情報が書き込まれたもので、天気図を見ると広い範囲の気象の状態を知ることができます。また大まかにこれからの天気を予想することもできます。

今回のワークショップでは、天気図に使われる記号と簡単な気象の知識について学習し、ラジオの気象通報を聞いて自分で天気図用紙に等圧線を書き込んで、天気図の理解を深めます。

【ワークショップの内容】

- ・天気図で使われる記号の説明と高気圧／低気圧など気象の知識についての学習
- ・等圧線の書き方
- ・ラジオの気象通報を聞いて天気図を作図

日時：2024年11月30日（土）13:30～16:30

場所：明石市立天文科学館 2階 天文ホール

参加費 無料

募集人数 小学校高学年以上 10名程度。応募人数により抽選となる場合があります。
本ワークショップは会員限定です。

募集締め切り **2024年11月20日（水）17:00**

申し込み方法 天文科学館ホームページ内「星の友の会」のページの、サークル活動の項目にある申込フォームから申し込みください。10月18日から受付開始します。

（ホームページからの申し込みが難しい場合は電話等でお問い合わせください）

抽選結果は募集締め切り後に申込フォームに入力いただいたメールアドレス宛にお送りします。

申し込み・お問い合わせ 明石市立天文科学館：電話 078-919-5000 星の友の会事務局

e-mail：hositomo-tenmon@city.akashi.lg.jp

その他 当日は筆記用具(シャープペン、消しゴム、ボールペンなど)を持参してください。

うちゅうかがくサークル・ワークショップは、会員による手作り勉強会です。

星の友の会会員の方は、どなたでも参加できます。

今後の予定は、25年1月にレジンを使った「ネブラ・ディスクの工作」、25年3月に「フィルム写真撮影と現像」のワークショップを計画しています。詳細が決まればお知らせします。